

通学路合同点検対策箇所図（姫山小学校）

H29【NO. 1】 済



(状況)
交通量が多く、外側線や横断歩道が薄くなっています。

(対策)
外側線・横断歩道を引き直しました。

R2【NO. 2】 済



(状況)
道幅が狭く危険です。

(対策)
グリーンベルトを設置（南側）し、「通学路」の文字を路面に表示しました。

H29【NO. 2】 済



(状況)
信号のある横断歩道を横断する際、橋の上で待機したときに、外側線がないため危険です。

(対策)
外側線を設置し、横断歩道を引き直しました。

H29【NO. 6 H24-318】 済



(状況)
車両の通行量が多く道幅も狭く危険な道路です。

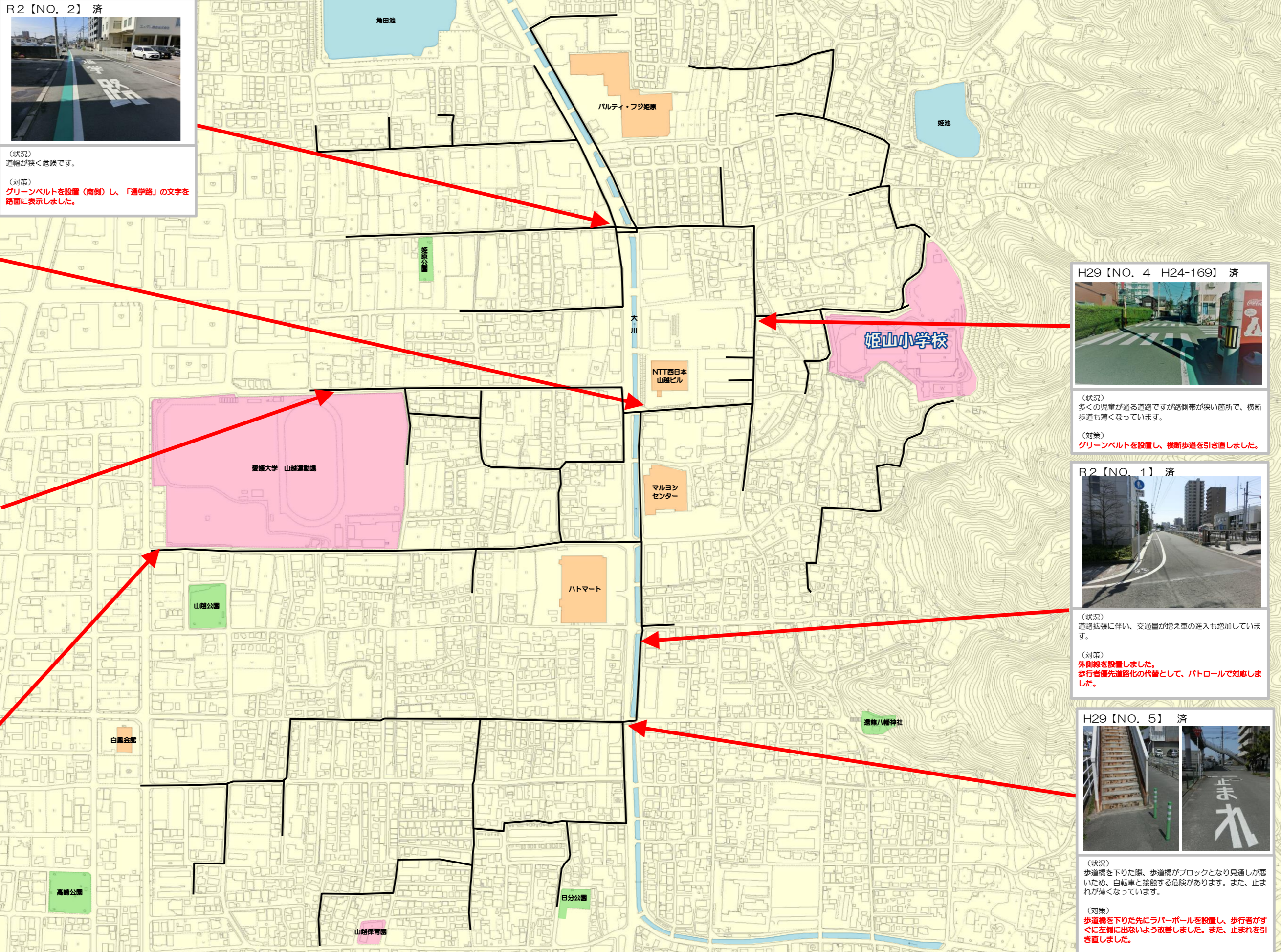
(対策)
歩道を整備しました。

H29【NO. 3 H24-168】 済



(状況)
水路のある道路を通っているが、路側帯が狭く、信号待ちの車もいるため注意が必要です。

(対策)
水路を簡便化しました。



H29【NO. 4 H24-169】 済



(状況)
多くの児童が通る道路ですが路側帯が狭い面所で、横断歩道も薄くなっています。

(対策)
グリーンベルトを設置し、横断歩道を引き直しました。

R2【NO. 1】 済



(状況)
道路拡張に伴い、交通量が増え車の進入も増加しています。

(対策)
外側線を設置しました。歩行者優先道路化の代替として、パトロールで対応しました。

H29【NO. 5】 済



(状況)
歩道橋を下りた際、歩道橋がブロックとなり見通しが悪いため、自転車と接触する危険があります。また、止まれが薄くなっています。

(対策)
歩道橋を下りた先にラバーボールを設置し、歩行者がすぐに左側に出ないように改善しました。また、止まれを引き直しました。